

～有明海沿岸道路「鹿島～諫早」をつなぐ～

# 大規模災害にも備えた防災機能強化！ 地域の安心・安全を向上！



『玄海原子力発電所』

## ● 現在 now



## ● 希望 future

- 玄海原発の50km圏域にも、主要な市部が存在。
- より遠方へのスムーズな避難を可能とするため、規格の高い道路を利用した避難ルートが望ましい。
- 鹿島市～諫早市間の有明海沿岸地域には、幹線道路が国道207号一本しかない。



～ピックアップ～

遠方への避難が必要な時

- ◆30km圏の外側では、各地域での空間放射線量の測定結果に基づき、避難が必要な地域を特定して避難などの実施が判断されます。
- ※30km圏内は避難計画を策定している地域

避難判断の基準	とるべき対応
毎時20マイクロシーベルトを超える地域	-1週間以内に避難(一時移転)
毎時500マイクロシーベルトを超える地域	-1日以内に避難

《佐賀県 原子力防災の手引き：2016年3月》

東日本大震災での事例

- ◆福島原発の原子力災害では、約50km圏に位置する飯館村も避難地域になりました。
- 《東日本大震災の記録と復興への歩み》平成25年3月 福島県

## 「大規模災害に対応できる防災力」

避難時に安心、安全に移動するための「道路」が必要です。